

行政と連携しフードテックの社会実装・事業化支援を推進！ 10月6日（火）岡山県にて 「FOODTECH Meetup 2026」を開催

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原 章郎）は、持続可能な食料システムの構築を目指し、行政などと連携したフードテック関連スタートアップ企業等の実証支援を推進しています。本取り組みの一環として、フードテック官民協議会の協力のもと、地域発のフードテックビジネス創出を目的としたセミナーを全国で展開。「FOODTECH Meetup 2026 ～岡山から挑む食の未来～」を、2026年10月6日（火）に岡山県岡山市にて開催します。

■ 取り組みの背景と目的

気候変動や食料安全保障への関心の高まり、農業・食品産業における担い手不足など、食と農を取り巻く課題が複雑化する中、その解決策としてフードテックへの期待が高まっています。

2026年に政府が策定した日本成長戦略においても、フードテックは17の戦略分野の一つとして位置付けられています。一方、人口減少や人手不足、事業承継、競争環境の変化など経営環境が大きく変化する中、AI・デジタル技術や発酵・バイオ技術、食品開発技術、生産性向上技術といった新技術への関心が高まっており、人手不足への対応、新商品開発、製造工程の効率化、食品ロス削減などの課題解決手段としても期待されています。また特に岡山県は発酵・醸造関連技術や食品製造業が集積する地域であり、フードテックを活用した新たな事業創出や地域産業の競争力強化が期待されていますが、「フードテックという言葉は聞いたことがあるが、自社にどのように活用できるのか分からない」といった声も少なくありません。そこで株式会社ぐるなびは、行政との連携を通じて技術の事業化に向けた実証・実装支援のサポート体制を推進しています（※今年度の公募は終了）。本イベントでは、岡山県内企業による先進事例やフードテック関連企業・研究機関の取組を紹介するとともに、参加者が自社課題との接点を見出し、新たな連携や事業創出の可能性を検討する機会を提供します。

■ セミナー開催の狙い

発酵・醸造などの豊かな食品産業や農産物資源が集積し支援基盤が整う岡山県岡山市にて、地域事業者がフードテックを自社課題として捉え、次の一步を踏み出すきっかけをつくります。国の先進事例や地元の知見共有を通じて、地域課題の解決とイベント後のオープンイノベーションの創出を目指します。

株式会社ぐるなびは、「食でつなぐ。人を満たす。」というPURPOSEのもと、事業を推進しています。今後も、行政や自治体等の皆様とともに、次世代に向けた新たな食の可能性を発信し続けてまいります。



昨年開催の様子



【開催概要】

イベント名：FOODTECH Meetup 2026 ～岡山から挑む食の未来～

開催日時：2026年10月6日（火） 16:00～19:00（開場 15:30）

開催場所：ももスタ（ももたろう・スタートアップカフェ）

岡山県岡山市北区駅前町1丁目8-18 イコットニコット2F

参加費：無料（※事前のWEB申し込みが必要）

お申込み：<https://peatix.com/event/5158317>

申込締切：2026年10月5日（月）17時まで

主催：株式会社ぐるなび

後援：岡山県、岡山市

協力：フードテック官民協議会、ももスタ(ももたろう・スタートアップカフェ)

【プログラム内容】

セミナープログラム

16:00 開会挨拶

16:10 イントロダクション「日本成長戦略におけるフードテックの推進」

農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 新事業・国際グループ 小泉 裕一 氏

16:20 地域セッション「岡山から考えるフードテックの可能性」

岡山県のスタートアップ支援に関する取組について

岡山県 産業労働部産業振興課 奥村 治稀 氏

岡山・瀬戸内エリアのイノベーション創出支援の現在地

岡山市 産業観光局 商工部 塚原 義博 氏

16:40 事例セッション第1部「地方発フードテック実証に学ぶ～実証から事業化・協業につなげるポイントとは～」

グルタチオンを活用したバイオスティミュラントの社会実装

株式会社WAKU 取締役COO 片野田 大輝 氏

焙煎ごぼうの機能性を活かした新素材GOVOCEと市場創造・産地連携

株式会社あじかん 開発本部副本部長 井上 淳詞 氏

17:00 事例セッション第2部「岡山発！技術とアセットが創る食のイノベーション」

「麹」発で岡山から世界に挑む「微生物インダストリー」の取り組み～醸造からフードテックの未来を創る～

株式会社フジワラテクノアート 執行役員 先進技術開発部 西村 直純 氏

オハヨー乳業の取り組みと今後の展望

株式会社オハヨーホールディングス 代表取締役CEO 山崎 陽子 氏

大学発ベンチャーによる食品のエビデンスづくりをまるごと支援

株式会社健康科学評価アカデミー 代表取締役 濱野 裕章 氏

17:35 事例セッション第3部「新領域への挑戦！ローカル×フードテックの最前線」

循環型陸上養殖プラットフォームmizuhachi

mizuhachi株式会社 代表取締役 高橋 優人 氏

スマホで本物の農場を持てる世界へ～ WORLD FARMが拓く、岡山発フードテックの可能性～

毛利真史史株式会社 代表取締役社長 毛利 真史史 氏

17:55 閉会挨拶

18:00 ネットワーキング(19:00終了)

※途中、休憩を挟みます。プログラムは変更場合がございます。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp